

# それぞれの 看護観。

愛知県一宮市で80年を越え、地域と共に医療の道を歩み続け、  
地域医療の向上に貢献し続けてきた病院がある。  
どのような病院なのか、どのような医療を実践している病院なのか、  
今ここでは詳しくふれない。  
それよりも、大雄会で日々働き続けている看護師たちの声に、  
耳を傾けて欲しい。  
それぞれの看護観の中に、あなたの探している何かが、  
きっと見えると思うから。

人間として。看護師として。

医療法人大雄会 看護部



## 青山恵美

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 昭和61年 | 看護専門学校卒業            |
| 平成5年  | 総合大雄会病院入職・手術室勤務     |
| 平成10年 | 手術室主任               |
| 平成12年 | 整形外科病棟師長            |
| 平成13年 | 小児科病棟師長兼務           |
| 平成16年 | 総合看護管理室勤務           |
| 〃     | 日本看護協会感染管理認定看護師資格取得 |
| 〃     | 医療安全管理者資格取得         |



貫して「感染」に  
こだわり続けて  
きた。  
そして今がある。

青山の転機は、大雄会から派遣された外部研修だった。さまざまな研修会に参加した。その中で、今までの経験を論理的に、また科学的に、もう一度検証していく勉強に新鮮な感動を覚えた。また、目的や志と同じくする看護師たちとの出逢いは、刺激的だった。さらに、その頃、手術室勤務の中では当たり前とされていた厳重な消毒や清掃を見直す流れが出てきていた。青山たちも、それまで自分たちが行ってきたことに、疑問を覚えるようになった。きちんとした知識をベースに、科学的に判断することが大切だと知った。それはやがて、青山が院内感染の認定看護師資格に挑戦する下地になった。

今、青山は看護安全感染対策課というポジションで、「感染対策」の専門家として、院内事故や感染の防止対策に取り組んでいる。青山は言う。「まだまだ大雄会には課題がたくさんある」と。

院内の感染対策のレベルをさら向上させるためにも、一人ひとりが「考える姿勢」を身につけ、やらなければならぬことに取り組むことができるようになるまで、青山の仕事は終わらない。



# 私たちの、

## 学び続けたい、人間としてつねに向上し続けたいから。

結婚退職をして夫と共に幸せな日々を送ろうとしていた石川を襲ったのは、夫のがんという、予想だにしない事態だった。余命は三ヶ月。その時、看護師として、また妻として、本当の苦しみの中で、私に何ができるのだろうかと悩み続けた。しかし彼は、静かに言った。

「そばにいてくれるだけで十分だ」

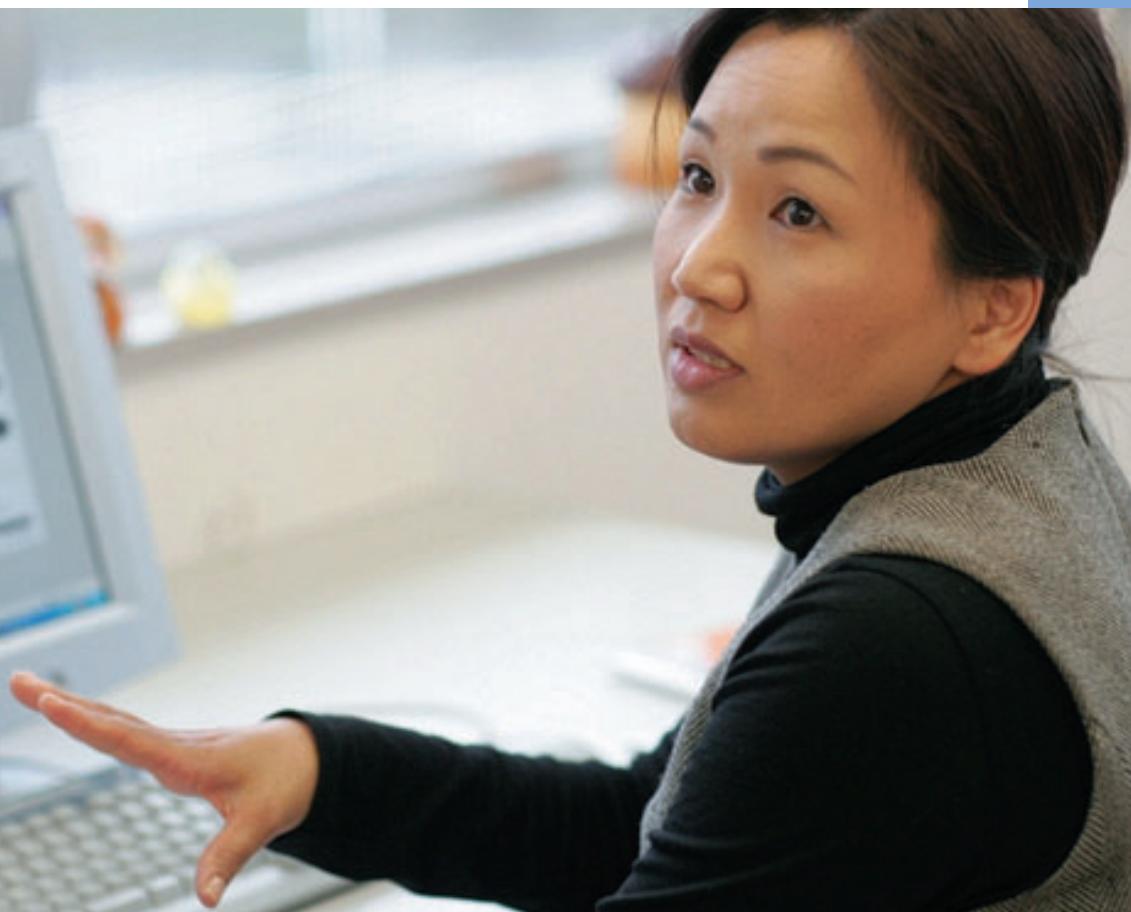
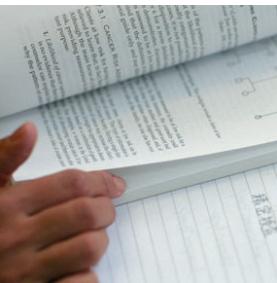
そう、言われた時、看護って何だろう、と考えざるを得なかつた。

看護観はガラリと変わつた。

夫の死から立ち直ったきつかけとなつたのは、義父が進めてくれた大学への進学だつた。心理学を学んだ。4年後、もう一度、看護をきちんと学んでみたい、という思いが募り、さらに大学院へ進んだ。学ぶということは異なる考え方ふれる」と。それは未知との出逢いに似て、とても楽しい」とだつた。何もしなければ「私」の価値は下がっていくだけだと思える。だから、石川は少しでもいいから学び続けたいと思う。30歳よりは40歳。40歳よりは50歳、人間としてつねに向上し続けたいから。

今、石川は大雄会第二医科学研究所で、遺伝子カウンセラーをめざしている。しかし基本にあるのは、いつも、そして今も「看護」だ。

静かに夫を見送つた日の、あの思いを胸に。



# 選択。

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 昭和61年 | 看護専門学校卒業                        |
| 〃     | 総合大雄会病院入職                       |
| 平成元年  | 同退職、他病院へ転職                      |
| 平成8年  | 結婚のため退職                         |
| 平成10年 | 愛知淑徳大学文学部コミュニケーション学科入学          |
| 平成12年 | 大雄会老人保健施設「アウン」へ介護支援専門員として入職     |
| 平成14年 | 同退職                             |
| 平成14年 | 愛知淑徳大学文学部コミュニケーション学科卒業          |
| 〃     | 藤田保健衛生大学大学院保健学研究科看護学領域入学        |
| 平成15年 | 認定心理士資格取得                       |
| 〃     | 大雄会第二医科学研究所入職、遺伝子カウンセラーをめざす     |
| 平成16年 | 藤田保健衛生大学大学院保健学研究科修了、<br>保健学修士取得 |

石川和美





第一看護部 部長  
吉矢富美子

## 看護師として働く、ということは。

医療という仕事は、また看護師という仕事は、人の一生と共にある。人が生まれてから死ぬまで、健やかに生きることに、かかわり続けるのが、私たちの仕事だ。人間にとってかけがえのない「健康」に大きな影響力を持つ仕事である。

だから患者さまと向き合いながら、科学的に健康を考えなければならない。それは生半可な仕事ではない。だから、この仕事を選ぶあなたに、私は「覚悟」を持って欲しいと思う。

自分で選んだ仕事に対して、自覚と責任を持つこと、それが「自立」ということだと私は考えている。

さあ、がむしゃらに頑張りなさい。大変な道ではあるけれど、必ず結果があるのだから。

郵便はがき

460-8790

101

料金受取人払

名古屋中局  
承認

2277

差出有効期間  
平成18年3月  
31日まで  
(切手不要)

愛知県名古屋市中区千代田1-10-12  
ネスパルド千代田ビル3F

有限会社エイチ・アイ・ピー内  
**医療法人大雄会**  
看護師採用窓口 御中

（切取線）

当院の

1.業界研究会（病院説明会）に参加したい（　月　　日）

※開催日は右記日程をご確認ください

2.詳しい資料を送付してほしい

|                  |      |
|------------------|------|
| フリガナ             |      |
| ご氏名              |      |
| 生年月日（19　年　月　日）   |      |
| 現住所              |      |
| TEL              | （　　） |
| (直通・呼出し)         |      |
| 学校名              |      |
| 第　学年（20　）年3月卒業予定 |      |

当院では、プライバシーポリシーに従い、個人情報の適切な取り扱い、管理に努めています。ご返信いただいた個人情報は、医療法人大雄会からご案内やアンケートを送付する目的でのみ使用し、ほかの目的で使用することはできません。ご返信いただいた個人情報は、厳正かつ安全に保管・管理いたします。

### 【看護体制】

一般病棟1群、入院基本料1(2:1)、看護方式は固定チームナーシング（継続受け持ち方式）を取り入れています。

### 【勤務体制】

大雄会が独自に開発した「日勤・夜勤完全分離型二交替勤務」。看護師一人ひとりのライフスタイルに合わせた勤務形態が選択でき、さらに患者さまへの手厚い看護を安定的に提供できるものです。

### 【教育計画】

一人ひとりの成長に合わせたきめ細かさが特色。学びたい、向上したいという意欲にしっかりと応える研修プログラムを用意しています。また、勉強会、研修会、学会への派遣など院内外での活動を積極的に支援、看護師が高度なスキルや知識を身につけることを応援します。

### 【看護部の理念】

1. 人間性を豊かにし、礼儀正しい態度で患者さまに対応する。
2. 専門職として、主体性のある看護を実践する。
3. 地域の健康ニーズに適した看護を提供する。

### 法人概要

●開設年／1924年9月 ●理事長／伊藤伸一

総合大雄会病院

●院長／中北武男 ●看護部局長／日比野夕美江

大雄会第一病院

●院長／伊藤伸一 ●第一看護部部長／吉矢富美子 ●職員数／1006名（内看護職員数：396名）

●看護体制／一般病棟1群、入院基本料1(2:1)看護 ●看護方式／固定チームナーシング（継続受け持ち方式） ●病床数／454床 ●診療科目／内科、循環器科、消化器科、放射線科、小児科、外科、呼吸器外科、泌尿器科、肛門科、耳鼻咽喉科、眼科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、精神科、心療内科、歯科、歯科口腔外科、形成外科、産婦人科、リハビリテーション科 ●付属施設／脳卒中センター、創傷ケアセンター、透析センター（79床）、健診センター（人間ドック6床） ●関連施設／大雄会接院部、大雄会クリニック、老人保健施設アウン、訪問看護ステーション・アウン、新生訪問看護ステーション・アウン、一宮市在宅介護支援センター・アウン、音羽デイサービスセンター・アウン、大雄会第二医科学研究所

### 募集要項

●募集人員／50名 ●応募資格／看護師、助産師、保健師の資格のある方および資格取得見込みの方

●応募方法／必要書類（写真付き履歴書、成績証明書、卒業見込み証明書、健康診断書）を郵送

●選考方法／筆記試験、面接（日時は追って連絡いたします） ●面接日程／8月中旬より随時開催

●勤務体制／日勤、夜勤完全分離型二交替制（一部三交替制実施）

（日勤／8:30～17:15 夜勤／16:30～9:30）

夜勤専従者は16時間勤務を週2回のみ実施（実働32時間／週）

●給与例（平成17年3月実績）

| 初任給           | 基本給     | 主要手当   | 合計      |
|---------------|---------|--------|---------|
| 看護師（3年課程・短大卒） | 206,400 | 60,155 | 266,555 |
| 看護師（大学卒）      | 215,200 | 61,419 | 276,619 |

※助産師は高額優遇します ※基本給／本俸、勤務手当、努力手当 ※主要手当／夜勤（配属3ヶ月を経過後、能力に応じて勤務）手当、時間外手当（20時間）住宅手当（世帯主） ※他にも「B勤務手当」「C勤務手当」「早出手当」「通勤手当」等があります

●休日休暇／完全週休2日制、年間休日122日。ほかに年次有給休暇有り

●昇給／年1回 ●賞与／年3回（2003年度実績5.5ヶ月） ●退職金／勤続2年以上の者に支給

●社会保険／各種社会保険完備 ●職員宿舎／全室個室、冷暖房完備、キッチン、バス、トイレ付

●福利厚生／職員旅行（海外や国内の数ヶ所から自由選択）、英会話教室

●採用実績校／名古屋大学、岐阜大学、神戸大学、愛知医科大学、名古屋市立大学、愛知県立看護大学、岐阜県立看護大学、三重県立看護大学、福井県立看護大学、宮崎県立看護大学、岐阜医療技術短期大学、川崎医療短期大学、名古屋中央看護専門学校、伊勢保健衛生専門学校、西神看護専門学校、大阪医專、本波市立看護専門学校、他

●交通案内／JR名古屋駅から東海道本線尾張一宮駅下車、または名鉄名古屋本線名鉄一宮駅下車（名古屋駅からの所要時間は15分）、各駅から病院までは徒歩15分

### ■2005年度業界研究会（病院見学会）

多くの学生さんにとって「人生初」のイベントとなる就職。良識ある社会人、理想の看護師を目指すにあたって『最初の職場』というものは皆さん的人生において非常に重要なポイントとなります。当院では単なる職場見学会ではなく、これから就職活動においてどのような視点を持って職場（病院）を選んでいくべきかということについて当院人事課のスタッフ（元・経営コンサルタント）より講演させていただきます。

当院への就職を検討されている方はもちろん、自身の理想の就職先を真剣に探そうと考えている方も是非ご参加下さい。

（昨年も同様の研究会を実施、多くの学生さんからご好評を戴いております）

### 【参考情報（昨年の業界研究会テーマ）】

「職場選びの成功ポイントについて」

○職場選びに失敗する人の「共通点」とは

○民間病院にしかできない医療とは

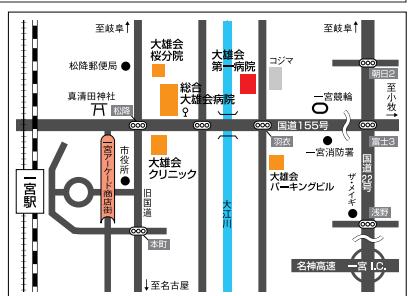
○最初に入った職場では何を学ぶべきなのか

### 【開催日程】

7月27日（水）・8月3日（水）

8月10日（水）・8月24日（水）

8月31日（水）・9月3日（土）



## 医療法人 大雄会 総合大雄会病院・大雄会第一病院

〒491-8551 愛知県一宮市桜一丁目9番9号 医療法人大雄会 人事広報部人事課 看護師採用窓口

TEL.0586-72-1211 (内線2633・2634)

URL,http://www.daiyukai.or.jp/ e-mail.recruit@daiyukai.or.jp